

公益社団法人 **長野県林業公社「第2次経営改革プラン」**

令和6年度の実施状況

(令和7年3月末)

I 森林整備の推進による森林資源の充実と実行体制の強化

1 公社契約地森林資源の適切な評価と森林整備目標

【計画】 施業地カルテの内容を補完する現地調査を実施し、契約地の適切な現状把握により「山づくりの目標」を定め、適切な森林整備と主伐への準備を進めていきます。

【実績】 カルテ補完調査実施計画及び実績 (単位：団地)

	R3	R4	R5	R6	R7	合計
計画	50	50	50	50	50	250
実績	17	51	29	43		140

【方針】引き続き、現地調査により森林整備目標を定めていきます。

2 森林整備の推進による森林資源の充実

3 コストをかけない路網維持と技術力向上

【計画】 必要な施業を効率的、効果的に実施します。また、計画的・低コストな路網の整備・維持管理と、職員の路網整備技術の向上を進めます。

【実績】 間伐・獣害防除・作業道開設等実施計画及び実績

		R3	R4	R5	R6	R7	合計
保育間伐 (ha)	計 画	245	220	180	140	100	885
	実 績	180	108	151	138		577
搬出間伐 (ha)	計 画	13	30	50	50	50	193
	実 績	6	19	7	11		43
獣害防除 (ha)	計 画	184	160	130	100	70	644
	実 績	185	166	106	91		548
作業道開設 (m)	計 画	1,500	3,000	7,500	7,500	7,500	27,000
	実 績	573	2,105	1,010	1,779		5,467
作業道補修 (m)	計 画	4,000	4,500	5,000	5,000	5,000	23,500
	実 績	4,038	4,407	5,388	4,276		18,109

・搬出間伐と作業道開設は、企画提案型搬出間伐等促進事業による実績が1件に止まるとともに、競争入札の不調（3件）により計画を大幅に下回る結果となりました。

【方針】 引き続き、森林整備事業全般の早期発注に努めるとともに、企画提案型搬出間伐等促進事業による搬出間伐の実行確保に向け、林業事業体への営業と連携を一層強化します。

4 更新伐など主伐に向けた時期、方法の検討

【計画】 研究機関と連携するなど、更新方法について検討を進めます。

【実績】・主伐における林地未利用材活用研修等の県林務部が主催する研修に参加し、県内の主伐・再造林への取組状況の把握に努めました。

【方針】 引き続き、更新伐を含む主伐に向けた対応を検討するとともに、主伐後の再造林や森林管理の方法等についても検討してまいります。

5 ICT 技術を活用したスマート林業導入

【計画】 ドローンによる調査技術の活用や、新たな調査技術の導入・検討を進めます。

【実績】・ドローンを活用した現地調査（空撮）を含む受託事業を1件受注しました。
・森林整備実施地において GNSS 測量による補助金申請を行いました。
・民間事業体と連携した「森林の評価手法検討会」への参加や、スマート林業技術活用のフロントランナーである「北信州森林組合」との意見交換会を実施し、最新技術の活用状況や課題について情報を共有するとともに、新技術の導入の必要性を学びました。

【方針】 来年度以降の社営林管理や受託事業等に活用するとともに、最新の技術の収集・習得と導入に向けた検討を進めます。

Ⅱ 受託事業の拡充による市町村等への支援と人材の育成

6 受託事業を通じた市町村等への支援

【計画】 公有林の調査・測量や森林経営管理制度に伴う意向調査等の受託を目指します。

【実績】 受託事業一覧

事業名	委託元	受託額 (円)
森林整備事業 更新一貫施業 調査・測量・設計・監理業務	佐久穂町	7,781,400
森林経営管理意向調査業務	5市町村	6,601,100
計	6市町村	14,382,500

・佐久穂町有林の森林整備事業に関する業務を引き続き受託しました。
・立科町、軽井沢町、坂城町、小川村の他、新たに中野市の計5市町村から、地区住民に対する「森林経営管理意向調査」を受託しました。

【方針】 引き続き公社の強みを生かした受託事業の確保に向け、県、市町村等に積極的に働きかけていきます。

7 主伐に向けた職員のスキルアップ、機材の充実

8 業務量に見合った職員配置

【計画】 各種研修の受講等を進め、職員のスキルアップに努めます。

【実績】・職員のスキルアップを目的に、GNSS 等スマート林業機器の活用や森林作業道作設等の OJT 研修を実施しました。

- ・国や県等による研修などを計画的に受講しました。
- ・現場における測量・調査データの集積・解析の効率化を図るため、新たに専用端末 1 台を導入しました。
- ・地域の業務量を勘案し、担当職員を配置しました。

【方針】・引き続き、国・県等の各種研修を積極的に受講します。

- ・業務量や業務内容に応じた職員配置に努めます。

Ⅲ コストの改善に向けた取組の着実な推進

9 長伐期化の推進（継続）

【計画】 従前から、良質な木材と材積量の増大に向けた長伐期化を進めており、変更を要する契約全ての期間延長を目指します。

全体計画

（単位：件）

項 目	総数	変更済	変更残	R3～R7
長伐期化	1,191	1,172	18	18

【実績】

（単位：件）

	R3	R4	R5	R6	R7	計
変更契約数	1	1	1	1		4

- ・森林所有者と個別の交渉を進めています。

【方針】 契約満了日に近い団地から交渉を進めるとともに、長伐期化の適否についても団地ごとに検討を進めます。

10 分収割合の変更（継続）

【計画】 累積債務の軽減に向け、主伐等に係る分収割合を土地所有者 30/100・公社 70/100 に見直す変更を進めており、契約者の皆様への十分な説明を行いながら、ご理解を得て変更を要する契約全ての分収割合の変更を目指します。

全体計画

（単位：件）

項 目	総 数	変更済	変更残	R3～R7
分収割合の変更	1,044	738	306	306

【実績】

（単位：件）

	R3	R4	R5	R6	R7	計
目 標 数	60	60	60	60	66	306
実 績	54	33	42	31		160

・北安曇地域の所有者に対する交渉を進めています。

【方針】・令和7年度は引き続き北安曇地域を中心に所有者との交渉を進めます。
・森林組合等に協力をいただき契約者に関する情報を得ながら、契約相手方に対して丁寧な説明に努め、変更手続きを積極的に進めていきます。

11 経営不適地の取扱い

【計画】 バイオマス利用等の可能性があるため、契約解除対象地を精査します。

【実績】 施業地カルテの補完調査に合わせ、経営不適地の精査を進めました（取組1参照）。

【方針】 引き続き、対象地の精査に向け、現地調査を進めていきます。

12 事務経費等の削減（継続）

【計画】 引き続き、日常的な経費削減の取組を継続します。

【実績】 令和6年度も通信運搬費や消耗品費などの事務経費の節減に努めました。

【方針】 引き続き、経費削減に努めます。

Ⅳ ゼロカーボンの達成を目指した新たな体制整備

新

13 バイオマス燃料供給体制構築

【計画】 今まで評価の低かったアカマツ等の団地からバイオマス発電への供給を進めます。

【実績】 プラン期間中の目標及び実績

		R3	R4	R5	R6	R7	合計
搬出量 (t)	計 画	100	150	200	300	300	1,050
	実 績	35	0	0	0		35
利益 (千円)	計 画	200	300	400	600	600	2,100
	実 績	32	0	0	0		32

- ・低質材の一部は燃料用チップに加工されましたが、バイオマス発電用はありませんでした。

【方針】 企画提案型搬出間伐促進事業や県の未利用材等活用システム構築支援事業の活用などにより、バイオマス発電向けへの出材を進めます。

14 森林整備によるCO₂吸収量をJ-クレジットとして販売

【計画】 社営林の整備によるCO₂吸収量をカーボン・オフセットのJ-クレジットとして販売する取組を進めます。

【実績】 プラン期間中の目標及び実績

		R3	R4	R5	R6	R7	合計
CO ₂ 吸収量 (t)	計 画	プロジェクト の認証	600	600	600	600	2,400
	実 績	プロジェクト の審査中	791	0	共同創出 作業中		791
販売額 (千円)	計 画	-	7,200	7,200	7,200	7,200	28,800
	実 績	-	0	3,696	3,811		7,507
取得経費 (千円)	計 画	2,000	1,900	1,900	1,900	1,900	9,600
	実 績	200	0	0	0		200
利益 (千円)	計 画	-2,000	5,300	5,300	5,300	5,300	19,200
	実 績	-200	0	3,696	3,811		7,307

- ・認証されたJ-クレジットの販売に取組んでいます。
- ・新たに民間事業者と連携したJ-クレジット共同創出を進めるため、公募型プロポーザル方式により共同創出者を選定しました。令和6年11月5日付けで三井物産株式会社と業務委託契約を締結し、共同創出に向けた取組を進めています。

【方針】引き続き、販売を促進するとともに、共同創出によるJ-クレジットの追加認証に取り組みます